

2021年11月8日

横浜ゴムのグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」装着車が SUPER GT 第7戦 GT500 クラスで2位、 GT300 クラスで優勝と3位を獲得

横浜ゴム（株）のグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」装着車が2021年11月6日から7日にツインリンクもてぎ（栃木県）で開催された国内最高峰のツーリングカーレース「2021 AUTOBACS SUPER GT」第7戦のGT500クラスで2位表彰台を、GT300クラスで優勝と3位表彰台を獲得しました。

GT500クラスの予選でフロントロウを独占したヨコハマタイヤ勢。決勝レース序盤では、ポールポジションからスタートしたTGR TEAM WedsSport BANDOの「WedsSport ADVAN GR Supra（国本雄資選手／宮田莉朋選手）」がトップグループの中でレースを展開しました。その後のレース前半に3位に後退しましたが、最終周にポジションアップして2位に浮上しゴール。「WedsSport ADVAN GR Supra」の表彰台獲得は、第4戦に続き今シーズン2度目となります。

ヨコハマタイヤ勢は、GT300クラスの予選でもポールポジションを獲得。全車ドライバー交代を終えると予選5位ながらピットインでタイヤ交換をリアタイヤ2本にして作業時間を短縮したAudi Team Hitotsuyamaの「Hitotsuyama Audi R8 LMS（川端伸太郎選手／篠原拓朗選手）」がトップに立ちました。その後は安定した走りで逃げ切り、昨年第6戦以来の優勝を飾りました。3位入賞したKONDO RACINGの「リアライズ日産自動車大学校 GT-R（藤波 清斗選手／ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ選手）」は、第1戦と第5戦に続き表彰台を獲得し、チームランキング、ドライバーランキングともに2位で最終戦を迎えます。

横浜ゴムは2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



GT500クラスで2位を獲得した
「WedsSport ADVAN GR Supra」



GT300クラスで優勝した
「Hitotsuyama Audi R8 LMS」



GT300クラスで3位入賞した
「リアライズ日産自動車大学校 GT-R」

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570